

報道関係者各位



2024年3月13日  
テックタッチ株式会社

## AIで未来の働き方を創造！テックタッチ、企業向け生成AI活用プラットフォーム「Techtouch AI Hub」β版をリリース

テックタッチ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役CEO:井無田伸、以下 当社)は、企業向けの生成AI活用プラットフォーム「Techtouch AI Hub」(テックタッチエーアイハブ)β版をリリースすることをお知らせします。「Techtouch AI Hub」は、業務システムなど、Webブラウザ上のあらゆるページにシームレスに生成AIを組み込み、従業員の業務効率化とAI教育を実現できるサービスです。

### ■ サービス開発の背景

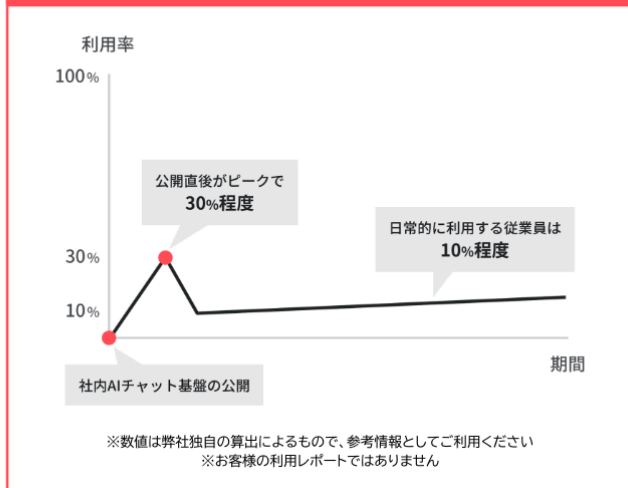
ChatGPTの登場以降、多くの企業が、自社用の生成AI基盤の構築を進めています。生成AIのビジネス活用には、従業員のITリテラシーや担当業務、活用意欲など、様々な要因によって利用率に課題があることが企業へのヒアリング調査から明らかになりました。

AI活用を推進するプロジェクトチームを立ち上げる企業も増えていますが、効果的な活用事例のアイデア出し、自社業務へのカスタマイズ、利用促進、などにノウハウがなく、普及が進まないという課題を抱えている企業が多いのが現状です。

当社は、これまでにデジタルアダプションプラットフォーム(DAP)領域で培った、あらゆるWebシステム上で開発不要でナビゲーションを実装する「テックタッチ」の技術、およびシステム利活用のノウハウを生成AI領域でも活かせると考え、「Techtouch AI Hub」の開発に至りました。



ヒアリングしたすべての企業で、導入後利用率に課題ありと回答  
(分析がまだ実施されていない企業も)



### ■ 機能と特徴

「Techtouch AI Hub」は、Webページ上でシームレスに生成AIを呼び出しサイドバーをあらゆるページに組み込むことでAIをシームレスにビジネス活用できる他、ユーザーの利用状況を可視化する管理・分析機能を備えています。

#### ・生成AI活用支援

利用中の業務システムや閲覧ページの情報から作業内容を判断し、業務に合わせたLLM(※1)との対話を促します。プロンプト(AIへの命令文作成)により、社内規定へのチェックやメールの自動要約、顧客からの問い合わせへの回答自動作成、校正、業務システムへの自動入力、ワークフローの自動作成、顧客の声分析、マーケティング、人事評価、契約書作成や経理業務自動化など、あらゆる業務を効率化することができます。

利用可能モデル(2024年3月時点): GPT-4 turbo / GPT-4 / GPT-3.5 turbo(今後追加予定)

・実装支援

生成AIで効率化したい業務、現状の業務の課題分析やAI活用アイデアの提示などを、当社コンサルタントが支援します。AIのビジネス活用では、プロンプト作成後に継続的に改善し続けることが重要です。また、生成AIを効率的に使用するために、言語モデルへの命令(プロンプト)を開発・最適化することが必要ですが、これらの人材が社内にはない場合でも当社プロンプトエンジニアが支援いたします。

・管理/分析機能

社内AI活用推進者のアイデアをスピーディに実装して効果測定を行える他、有効活用しているユーザーの利用パターンを分析・特定して全社に展開するための分析機能を搭載しています。

・ノーコードのエディター

直感的なノーコードエディター機能を通じて、各アプリケーションを簡単に作成・編集できる管理画面を提供しています。当エディターを使用することで、法人のAI活用担当者は、その法人独自の業務内容や独自の規定に合わせて運用することが可能です。

・高セキュリティ

メンバー管理・権限管理、監査ログ対応、シングルサインオンなど、大企業向けの導入実績が豊富な事業で培ったセキュリティ要件を備えています。

「Techtouch AI Hub」により、AIをユーザーフレンドリーな存在として活用できる環境を整えることで、従業員、ないし法人のAI利用率向上、それによる生産性向上に寄与します。

※1: Large Language Modelsの略。大規模言語モデルのこと

従業員が使うシステム画面上に、ChatGPTへの導線を設置できます。  
従業員はAIへのアクセスが容易になり、システムや業務に合わせたAI利活用を促進します。

業務に合わせた回答

システム画面上にChatGPTへの導線を設置

その後、会話を続けることも可能

Techtouch AI Hub 導入後のChatGPT 利用率イメージ

期間	利用率
社内AIチャット基盤の公開	10%
Techtouch AI Hub導入	30%
公開直後	30%程度

■「Techtouch AI Hub」概要

名称	Techtouch AI Hub(テックタッチエーアイハブ)
サービスサイト	<a href="https://techtouch.ai/">https://techtouch.ai/</a>
対象企業	自社用の生成AI基盤構築済みの企業

<p>料金・その他</p>	<p>&lt;テックタッチ契約中のお客様&gt; 用途や範囲によってお見積りいたします。(ご興味をお持ちいただいた場合は担当のカスタマーサクセスにお問い合わせください) &lt;テックタッチ未契約の法人・団体様&gt; 問い合わせ窓口 (<a href="https://techtouch.jp/contact/">https://techtouch.jp/contact/</a>) よりお問い合わせください。</p> <p>※具体的なユースケースをまとめた「アシスタントカタログ」をご用意しております。ご要望の方はお問い合わせください</p>
---------------	--

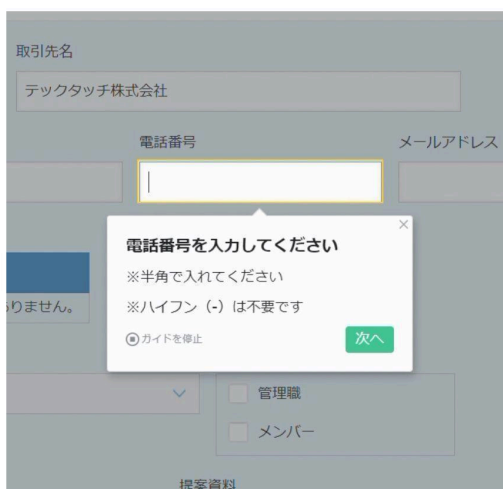
■ テックタッチ株式会社 取締役 CTO 日比野淳 コメント



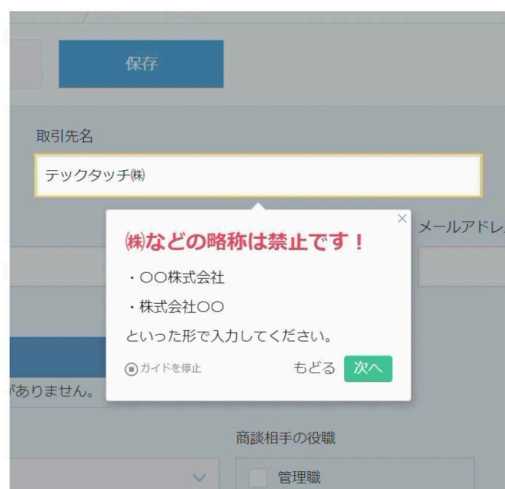
AIの活用は、多くの企業にとって共通の重要課題です。その中で、各企業が独自に活用方法を探求している現状があります。合理化されたPoC(Proof of Concept)体制の構築と、知見の共有ができれば、社会全体の利益に寄与すると考えています。さらに、多くの企業が独自の基盤モデルや優れたソリューションを提供しています。私たちは、この技術とその利用者を繋げることをミッションとして、AI領域の発展に貢献したいと思う人々と協力しながら、取り組んでいきたいと考えています。

■ テックタッチ株式会社について

当社は、Webシステム画面上でナビゲーションを作成・表示するSaaS「テックタッチ」を2019年より提供しています。様々な業務システムの利用時につまずきやすい部分に、あらかじめリアルタイムに表示されるガイド・ナビゲーションを設定できるシステム「テックタッチ」によって、誰でもシステムを使いこなせる環境を整備し、企業のDX推進に貢献しています。



リアルタイムで表示されるガイドがユーザーを導きます



表記ゆれや入力ミスを防ぐことができます

当社は、今後も「テックタッチ」「Techtouch AI Hub」を通じて、ユーザーのシステム利活用/生産性向上を推進していきます。

■ノーコードのガイド・ナビゲーションツール「テックタッチ」について

テックタッチは「すべてのユーザーがシステムを使いこなせる世界に」をミッションに掲げるデジタルアダプションツールを開発・提供する企業です。あらゆるWebシステムの入力をアシストするDXプラットフォーム「テックタッチ」を提供しています。大手企業や自治体・官公庁から、カスタマーサクセス部門を強化するクラウドサービス提供企業まで幅広く導入され、ユーザー数は400万人超。これまでグッドデザイン賞などを多数受賞し、2023年には経済産業省が選ぶJ-Startupにも認定されました。国内シェアNo.1の「テックタッチ」を通じ、日本のDX推進を後押ししていきます。

<「テックタッチ」で設定したナビゲーションの例>

<https://youtu.be/ANlhdR2MJo4>

<新サービス「Techtouch AI Hub」サービス資料のダウンロードはこちら>

<https://techtouch.jp/request/>



【テックタッチ株式会社 会社概要】

会社名 : テックタッチ株式会社

設立 : 2018年3月1日

代表取締役 CEO: 井無田 仲

所在地 : 〒105-7105

東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター5階ワークスタイリング内

事業内容 : デジタルアダプションプラットフォーム「テックタッチ」の開発および提供

URL : <https://techtouch.jp/>

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

<新サービスのお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 サポートチーム

[support@techtouch.jp](mailto:support@techtouch.jp)

<サービス導入のお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 担当: 日比野

URL: <https://techtouch.jp/contact>

<取材のお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 広報担当: 中釜・奥田

[pr@techtouch.co.jp](mailto:pr@techtouch.co.jp)